関係者各位

平成30年8月31日 宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。

またアカシオ サングイネアが最大0.01細胞/ml、プロロセントラム マイカンスが最大0.09細胞/ml確認されました。これらのプランクトンは基本的には無害ですが、細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、魚介類を弱らせてしまう可能性があります。

また麻痺性貝毒の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。

本日の調査においては、片島及び田ノ浦を除く全調査地点の水深5~10m層にて高密度のケイ藻類が確認されました。他県の観察結果によるとケイ藻類の増加が見られた後に、有害赤潮プランクトンの増殖が確認された例もありますので、注意をお願いします。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	アカシオ	プロロセントラム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	サングイネア	マイカンス
片島(別図⑦) 採水時間 10:33 透明度 4 m	4.0	27.9	33.4	5.6	0	0
藻津②(別図⑩) 採水時間 10:48 透明度 7.5 m	2.0	28.7	32.6	6.8	0	0.08
藻津①(別図⑨) 採水時間 10:50 透明度 7.5 m	10.0	28.0	33.8	6.3	0	0.02
大島中央① (別図⑤) 採水時間 11:02 透明度 8 m	2.0	28.5	33.1	6.3	0	0
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 11:09 透明度 8.5 m	5.0	28.5	33.8	6.9	0	0.09
真珠 採水時間 12:21 透明度 8 m	-	28.0	33.8	6.6	-	-